

自然と、あなたと、ともに未来へ。



2022年6月15日

株式会社レノバ

レノバ、2021年度末時点で累積100万トンのCO2排出削減に貢献

株式会社レノバ（東京都中央区、代表取締役社長CEO木南陽介）は、現在国内外で運転する15か所の発電所での事業活動を通じて、2021年度末時点で累積100万トンのCO2排出量の削減に貢献したことをお知らせいたします。

当社は2017年よりSDGs（持続可能な開発目標）への賛同を示し、世界的にCO2排出量を削減する取り組みに貢献する指針として、「2030年までに1,000万トンのCO2排出量の削減に貢献する」という目標値を掲げてまいりました。

「グリーンかつ自立可能なエネルギー・システムを構築し、重要な社会的課題を解決する」という「ミッション／経営理念」の下、当社は太陽光、バイオマス、風力、地熱、水力などの地域に根ざした再生可能エネルギー電源の開発・運営事業と、その他のカーボンニュートラルに繋がるグリーン事業に取り組んでおります。脱炭素社会の実現に向け、日本とアジアを中心とした事業活動を通じ、引き続き当社はCO2排出量の削減に注力してまいります。

以 上

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社レノバ 広報室

Email : press@renovainc.com